

東京大学 × 世界農業遺産 シンポジウム

～地域循環共生圏と世界農業遺産～

世界農業遺産に認定された「みなべ・田辺地域」の活動を参考に、環境省が提唱している地域循環共生圏の考え方や他地域での事例を分かりやすく解説し、参加者と一緒に地域循環システムについて考え、都市住民を巻き込んだ地域での暮らしや働き方のビジョンを描いていくため、シンポジウムを開催します。

定員**300名**
参加無料
事前申込優先

令和元年 **11月29日(金)**

時間／**13:30～16:30**(開場13:00)

場所／和歌山県民文化会館小ホール(手話通訳付)



小宮山 宏



武内 和彦



中島 恵理



東京大学
THE UNIVERSITY OF TOKYO



東京大学未来ビジョン研究センター
Institute for Future Initiatives
The University of Tokyo



主催／東京大学、和歌山県、みなべ・田辺地域世界農業遺産推進協議会



「東京大学×世界農業遺産」 Program

■ シンポジウム(13:30~16:30)

(予定、敬称略)

- 13:30-13:40 主催者挨拶
 仁坂 吉伸 (和歌山県知事)
 福士 謙介 (東京大学未来ビジョン研究センター副センター長・教授)
- 13:40-14:15 招待講演「プラチナ社会 - 2050年の地域社会の姿を考える、共に創る」
 小宮山 宏 ((株)三菱総合研究所理事長、東京大学第28代総長)
- 14:15-14:45 基調講演「世界農業遺産を活かした地域循環共生圏づくり」
 武内 和彦 (東京大学未来ビジョン研究センター特任教授、
 (公財)地球環境戦略研究機関(IGES)理事長、前国連大学上級副学長)
- 14:45-15:00 施策紹介「地域循環共生圏が目指すものと関連施策紹介」
 中島 恵理 (環境省大臣官房環境計画課計画官、前長野県副知事)
- 15:00-15:10 _____ 休憩 _____
- 15:10-16:25 パネルディスカッション
 地域資源を活用した地域循環共生圏の創造と産官学民による未来社会協創の推進
 ~既に取り組んでいることをヒントに、これからの取り組みを考える~
 【コーディネーター】 梶川 裕矢 (東京大学未来ビジョン研究センター教授)
 【パネリスト】 地域循環共生圏づくりに取り組む県外の自治体関係者 (調整中)
 武内 和彦 (東京大学未来ビジョン研究センター特任教授)
 菊池 康紀 (東京大学未来ビジョン研究センター准教授)
 細川 庄三 ((株)紀州ほそ川代表取締役社長)
 多田 稔子 ((一社)田辺市熊野ツーリズムビューロー会長)
 小谷 芳正 (みなべ・田辺地域世界農業遺産推進協議会会長、みなべ町長)
- 16:25-16:30 閉会挨拶
 真砂 充敏 (みなべ・田辺地域世界農業遺産推進協議会副会長、田辺市長)
 司会者 津山 理美 (フリーアナウンサー)

■ 併設ポスターセッション(13:00~16:45)

ポスターセッション(東京大学・技術シーズの研究、世界農業遺産の取り組みなどの紹介)

お申し込み方法 (締切10月29日(火)まで)

ホームページ掲載の参加申込書をメールで送信いただくか、下記参加申込欄に必要事項を記入しFAX送信してください。

ホームページ <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070110/chiikijyunkan.html>

メールアドレス e0701004@pref.wakayama.lg.jp

お申込み／お問合せ

和歌山県農林水産部里地・里山振興室 石橋、林
 TEL: 073-441-2867 FAX: 073-433-3024
 E-Mail: e0701004@pref.wakayama.lg.jp

会場地図

- 南海電鉄「和歌山市駅」より
 ・徒歩 約20分
 ・バス 約10分
 「県庁前」バス停下車
 (バス停より約300m・徒歩約4分)
- JR「和歌山駅」より
 ・徒歩 約35分
 ・バス 約10分(2番のりば)
 「県庁前」バス停下車
 (バス停より約300m・徒歩約4分)



FAX送信票

事務局宛 **FAX:073-433-3024**

職業・会社名	氏名	連絡先(電話・メール等)

聴覚障害の方など、支援を必要とされる場合は以下にチェックをお願いします。

- 手話通訳者の配置 車いす席の確保

※ご記入いただいた個人情報は、主催者において本シンポジウムに関わる事務処理のみに利用します。承諾なく第三者には提供いたしません。